



## スピタル・かいづか

### (39) 放射線によるがんの治療

問合せ先 貝塚病院 ☎072-422-5865

貝塚病院放射線科では、リニアックという装置を用いて放射線によるがんの治療を行っています。放射線を体に当てるなんて怖いと思われるかもしれませんが、どなたでも安全に受ける事ができる治療です。

誤解される事が多いのですが、放射線治療はがんを直接焼いているのではありません。がん細胞の遺伝子が放射線により障害されると、がん細胞はゆっくりと消えていくという仕組みを利用しています。そのため、放射線の照射自体は痛みを伴いません。

しかし、放射線が照射される範囲・放射線の量によっては、副作用が起こる事もあります。副作用を最小限に抑えるために、以下の二つの工夫を行っています。

一つ目は、高精度放射線治療といって、がんの大きさ・広がり方に合わせて正確に放射線を照射する方法です。放射線は照射された部分にだけ影響しますから、余計な所に照射しないようにすれば、その分副作用を減らす事ができます。

二つ目は、分割照射といって、放射線の量を小分けにして、1日1回ずつ数週間かけて進めていく方法です。副作用が軽くなり体への負担が小さくなります。

当科では、放射線治療医が個々の患者さんに合わせて照射方法を決めています。治療期間中も、医師による診察や看護師によるケアを行い、無理なく最後まで治療を完遂できるようサポートしています。

放射線治療の事で何かありましたら、気軽にご相談ください。

放射線科部長 古妻理之